

天津神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

当社は和銅3年(710)の創建と伝えられ、古来、正一位天津大明神と称し、真島郷11ヶ村の氏神であったが、明治初年から高屋村など7ヶ村の氏神となった。

鎌倉時代には、源頼朝の命により、美作守護職梶原景時が社殿を造営し、壮麗の美をつくり、神領70石を有した。

江戸時代においては、国主森伯耆守長武・松平越後守宣富による造営があり、文化12年から領主三浦氏累代による崇敬が明治初年まで続いた。

かつては、毎年秋祭には、中の総社、久世町惣の八幡神社、国主神社及び同町富尾の大歳神社の神輿が天津神社へ参集し、5社の神輿がそろって総社へ神幸しており、この五社立会祭は大正7～8年頃まで行われていた。

明治40年11月、神饌幣帛料供進神社に指定され、同44年2月16日野川神社、高野神社ほか21社を合祀した。大正11年6月2日郷社に列格する。

前の写真へ次

基本情報

神社コード 14010

神社名 天津神社（アマツジンジャ）

通称名

旧社格 郷社

鎮座地 〒719-3144 真庭市高屋387

電話番号

FAX番号

駐車場 有 15台

御祭神 天兒屋根命, 素戔鳴命, 建御名方命

御神徳 事業繁栄, 芸事成就, 厄災消除

主な祭典 1月第2日曜日: 新年厄年、年寿祭
4月16日: 祈年祭
10月16日: 例祭

宮司宅電話

URL

e-mail

特記事項

氏子地域 真庭市（影、開田、高屋、杉山、日名、福田、野川）

交通アクセス

中国縦貫道落合 I C から国道 3 1 3 号線を北へ 1 k m

神事一覧

夏越祓	祭礼日時: 7月16日10時	文化財指定: 無	神事詳細
だんじり	祭礼日時: 10月16日9時	文化財指定: 有	神事詳細
神輿行事	祭礼日時: 10月16日9時	文化財指定: 有	神事詳細

[検索画面に戻る](#)

